

第36回「住まいのリフォームコンクール」で受賞！

京都支店が大切にする、お客様の『思い』

全国に28か所ある土屋ホームトピアの支店・営業所のうち、受賞した2人はともに京都支店のプランナーでした。ここではお客様の思いを結実させた2つの受賞作品をご紹介します。

(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センターが主催する「住まいのリフォームコンクール」。2019年秋、その「住宅リフォーム部門」で京都支店の2人がそれぞれ優秀賞に選ばれました。支店開設から3年目、土屋ホームトピアの中で最も新しい京都支店からのW受賞です。

同支店が重視するのは、「京都らしさ」をエッセンスに加えたリフォームをお客さまへ提案すること。リフォームに古都に伝わる雅な住まいやデザインを伝統を重んじる暮らし方も含め、活かしていくことです。ただ、それ以上に京都支店が大切にしていることがあります。それは、お客様の住まいに寄せる思い——その思いにどこまで丁寧に、真摯に向き合えるか、というところです。

今回は、そんな京都支店スタッフたちの取り組みを、受賞作品を通してご紹介します。

4人の子どもたちと 7年間、 楽しく暮らすための家

優秀賞
受賞作

U様家は5歳の娘さんを筆頭に4人のお子さまと暮らす6人家族。ご自宅の広さは70m²弱、子どもたちの成長に伴い手狭になるのは明らかでした。ご夫妻は長女が中学に入学するまでの7年間はこのマンションで暮らし、その後は住み替えを、とお考えに。

そんなとき当社ホームページを見て、開設したての京都支店へ来店。「売却を見据えながらも安全で快適な暮らしができるリフォームを」という意向を伺い、佐々木社員は売却時に現状回復できるよう構造体とは分けました。また一部をロフトにして収納量を確保したほか、お子さまたちが整理整頓を学べるようにという意向を反映させた専用クローケーも設置しました。

U様とお話をしている中、佐々木社員には気になっていた専用クローケーがありました。「冬になるとカビがひどく、困っている」という点。そこで北海道の住宅のノウハウを活かした「目に見えない」性能の確保をご提案に加えることに。断熱性を向上させ、換気扇を設置することで風通りが良くなり、壁面の結露が解消しました。

U様からは「快適に過ごしています」というお言葉をいたいたうえ、応募物件が入賞という「重の喜び」に「お客様に機会をいただいた」と笑顔で答える佐々木社員です。



◀リフォーム前
子育てを中心に考えながら
もU様のご要望は「スタイリッシュなデザインを」

▼リフォーム後
「子どもたちがカウンターや
ロフトに集まり、みんなで遊び、学ぶ時間が増えました」とU様もうれしそう

京都支店 プランナー 佐々木綾菜 ▶

愛媛県出身、京都支店開設時からのメンバー。入社5年目で今回の受賞となり、「お客様が機会をくれました!」と喜びもひとしおです



お客様からの声
◀「我が家をこんなにステキにしてくれたのだから受賞して当然だと思います! 全てにおいて根気よく対応していただき感謝の気持ちしかありません」とU様

10日間、 120万円で作る 車椅子住宅

優秀賞
受賞作

F様邸は、3年前にも工事を行ったK様のご実家。このたびのリフォームは、不測の事態からのものでした。お母さんが転倒をしてけが、車椅子での生活を余儀なくされたのです。そのため、お母さまの生活を考慮したりリフォームを検討されることに。ところが、お父さまがリフォームに猛反対。お母さまが車椅子生活となることへのとまどい、苦労して建てた我が家が変わってしまうことなどが一の足を踏む要因となつてしましました。

困り果てたK様から高宮社員に連絡が入ったのが、お母さまの退院まであと1ヶ月もないタイミングだったのです。そこで今回行ったのが「出張セミナー」。車椅子の生活について、それに合わせ家をどう改修すべきかを資料にまとめて、お話をし、お父さまの理解を得ることができました。お母さまの退院日が迫る中、急ピッチで作業が進みます。打ち合わせや工事に加え、介護保険の申請、役所による現場調査も済ませなければなりません。

時間が限られる中、家族の気持ちに寄り添いながら進められた対応が高く評価され、コンクール入賞を果たす結果に。「退院したその日から違和感なく生活ができた」というK様のお母さまからのお声をいただけたことも励みとなりました。



◀リフォーム前
工事中もトイレを使いながら車椅子化

◀リフォーム後
厚さ3mmの車いす用クッションフロアで仕上げることで、大工工事を最小限に抑え、施工工程が短縮できました

京都支店 プランナー 高宮和也 ▶

北海道函館市出身、平成13年入社。長らく会津若松で歴史ある住宅を数多く手がけ、営業・設計・工事(現場)の全てに関わることからお客様からの信頼も厚く、外部コンクールに多数入賞。2年前から京都支店に



京都は、敷地が奥に長く、建物同士が近いうえ場所によっては境界壁を共有していることも。床と天井で断熱を取り、風の通り抜けを意識した計画に加え、耐震性能の向上も必須です。それらを踏まえだうえで、冬暖かく夏涼しい家をリフォームでご提供したいと思っています。

そのため、「お住い」ことの状況を把握し、スタッフ一同、お客様のご要望にお応えするプランニングを提供してまいります。

京都支店



支店長 越尾亮太



6回住まいのリフォームコンクール表彰式・入賞作品発表会

増改築に関する
お問い合わせはこちちら

創業39年 増改築 施工実績 62,941軒 を誇る

土屋ホームトピア

お客様相談室

フリーダイヤル 9:00~18:00

0120-406-128



最新情報は
コチラで
チェック!



● 土屋ホームトピア京都

京都市中京区大宮通

御池上る市ノ町170-2

075-823-7001